



若竹の塔



豊田市立竹村小学校 学校だより12月号 令和6年12月3日(火) 文責: 佐藤義則

読書活動を紹介します

竹村小では、11月から12月にかけて図書委員会による「図書館まつり」が行われました。今月は、竹村小学校の読書活動を紹介します。

◆読書の目標

低学年…読書に親しみ、いろいろな本があることを知る。



中学年…幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づく。

高学年…日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付く。

◆読み聞かせ

読み聞かせボランティアの「赤ずきんちゃん」の皆さんのが、月に1度、読み聞かせを行ってくださっています。読み聞かせを通じて、児童たちはストーリーの内容や文脈を理解する力を養えます。また、物語の展開やキャラクターの感情を読み取ることで、文章の意味をより深く理解することができます。さらに、読解力が向上することで、学校の教科書や文章を理解する能力につながっていきます。



◆図書委員会による「図書館まつり」11月19日～12月3日

bingoカードやめいろを用意して、たくさんの本を借りてもらうために工夫しました。



=月別の貸し出し冊数=

月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月
貸出数(冊)	3,154	3,980	3,173	2,441	3,274	2,819	3,702

図書館まつりが行われた11月は、前の月よりも貸し出し冊数が大きく伸びています。

冬に向けて日が暮れるのも早くなり、家で過ごす時間も長くなります。読書の時間を増やす生活もいいですね。

◆読書感想画コンクール

「読書の感動を絵画表現することにより、児童の読書力、表現力を養い、読書の活動を振興すること」を目的にした読書感想画コンクールに児童たちが描いた作品を応募しました。



裏面へ

◆読書の効能

読書には数多くの効能があります。以下にいくつかの代表的なものを挙げてみます。

- ①知識の増加：読書は新しい情報や知識を得るための素晴らしい方法です。これにより、さまざまなトピックについての理解が深まります。
- ②語彙力の向上：^{ごいりょく}本を読むことで新しい単語や表現に触れる機会が増え、語彙力が自然と向上します。
- ③集中力の向上：読書は集中力を養うのに役立ちます。特に長時間にわたって読み進めることで、注意力と集中力が鍛えられます。
- ④ストレスの軽減：読書はリラックス効果があり、ストレスを軽減する手助けをします。特に物語に没頭することで、日常の悩みを一時的に忘れることができます。
- ⑤共感力の向上：フィクションの物語を通じて他人の視点や感情を理解することで、共感力が高まります。
- ⑥記憶力の改善：読書は記憶力を鍛えるのに役立ちます。登場人物や出来事、設定などを覚えることで、脳の記憶力が強化されます。

読書は、心の栄養ともいわれています。お気に入りの一冊と出会えるといいですね。

◆お知らせとお願い 交通安全について（交通死亡事故緊急事態宣言発令中）

- (1) 「自分の安全は自分で守る」という意識を高めましょう。あらゆる機会をとらえ、**交通ルールとマナーを確認**しましょう。（特に自転車運転時のヘルメット着用徹底）
- (2) 具体的な場面を考え（飛び出しや無理な道路横断等）、**危機回避の判断力を養**いましょう。（自転車運転中の交差点での一時停止、信号が青でも左右の十分な確認を）
- (3) **万が一事故に遭った時、事故を起こしてしまった時の対処法を確認**しておきましょう。（安全確保や救護、近くの大人に助けを求める、相手（運転手）に警察・保護者等への連絡をしてもらう、双方の連絡先を交換する等）

※日没時刻が早くなっています（11/20 日没16:43）

→薄暮時間帯（日没時刻の前後1時間）は、要注意！

→夕方は視界が悪い！歩行者、自転車を見落とさないように！

→車も自転車も早めのライト点灯を！

→野生動物の飛び出し注意！

～ライト・オン運動～

運転者の視認性の向上を図り、歩行者・自転車利用者や対向車に自車の存在をいち早く知らせる取り組みです。

◎点灯時刻の目安（日没時刻の概ね1時間前）

12月、1月…16:00

※雨天・曇天の視界不良時は昼間でも点灯



※年末の交通安全県民運動の実施について

【実施期間】令和6年12月1日（日）～12月10日（火）

《運動重点》

- 歩行者の交通事故防止と交通ルール遵守の徹底
- 運転者の安全運転意識の向上及び飲酒運転等の根絶
- 自転車・特定小型原動機付自転車利用時の交通ルール遵守とヘルメット着用の徹底